

横浜市記者発表資料

明日をひらく都市

OPEN × PIONEER

YOKOHAMA

令和8年1月8日

脱炭素・GREEN×EXPO推進局

循環型社会推進課

横浜ランドマークタワーで初開催！

東北・北関東の魅力満載 横浜市再エネ連携自治体交流物産展を開催します！



横浜市は、2050年までの脱炭素化の実現に向けて再生可能エネルギー(以下、「再エネ」という。)の普及拡大に取り組んでおり、再エネ資源を豊富に有する市町村と連携協定を締結しています。

このたび、横浜市と連携協定を結ぶ自治体を身近に感じられる交流物産展を開催します。脱炭素先行地域※に参画する横浜ランドマークタワーでの実施は初開催となります。東北・北関東の特産品が一堂に集まる貴重な機会ですので、ぜひお越しください。

※脱炭素先行地域とは、2050年カーボンニュートラルに向けて、「地域脱炭素ロードマップ」に基づき環境省が公募する地域で、2030年度までに「民生部門(家庭部門及び業務その他部門)の電力消費に伴うCO₂排出の実質ゼロ」などの要件を地域特性に応じて実現する地域です。横浜市では、『みなとみらい21地区』が選定されています。

横浜市再エネ連携自治体交流物産展 概要

日 時：令和8年1月24日(土) 11:00～18:00 1月25日(日) 11:00～15:00

場 所：ランドマークプラザ1階 フェスティバルスクエア(横浜市西区みなとみらい2-2-1)

主 催：横浜市脱炭素・GREEN×EXPO推進局循環型社会推進課

協 力：三菱地所株式会社

<出展自治体・出展内容> ※写真は出展物のイメージです。

横浜町 ほたて干貝柱	二戸市 特産品各種	葛巻町 くずまきワイン	普代村 すき昆布	洋野町 赤鶏カレー他
一戸町 くるみ最中	八峰町 なしジュース	大潟村 黒豆と玄米ごはん	郡山市 あさか舞	いわき市 プレミアムたこせんべい

(参考)再エネに関する連携協定

横浜市の再エネの創出ポテンシャルは2050年の市内の電力消費量の約10%と試算され、再エネへ転換するためには、市外からの供給が必要不可欠です。2050年までの脱炭素社会の実現に向けて、再エネ資源を豊富に有する17市町村(※)と、再エネの創出・導入・利用拡大、相互の地域活力の創出等の分野において連携協定を締結しています。

※(青森県)横浜町 (岩手県)久慈市 二戸市 葛巻町 普代村 軽米町 野田村 九戸村 洋野町 一戸町

(秋田県)湯沢市 八峰町 大潟村 (福島県)会津若松市 郡山市 いわき市 (茨城県)神栖市

お問い合わせ先

脱炭素・GREEN×EXPO推進局循環型社会推進課長 松下 功 Tel 045-671-2636



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷





横浜市は連携自治体とともに
脱炭素社会の実現を目指します



横浜市再エネ連携自治体交流

物産展

令和8年
1月

24 (土) · 25 (日)

11:00~18:00 11:00~15:00

横浜ランドマークタワー フェスティバルスクエア
(横浜市西区みなとみらい2-2-1)

参加自治体

青森県 横浜町

岩手県 二戸市 葛巻町 普代村 洋野町 一戸町

秋田県 八峰町 大潟村

福島県 郡山市 いわき市

茨城県 神栖市 (24日のみ)



※画像はイメージです。実際の商品とは異なる場合があります